

令和 6 年度文化財保護審議会 会議録

1 開催日時

令和 7 年 2 月 2 0 日 (木)

開会 午後 3 時 0 0 分

閉会 午後 4 時 4 5 分

2 開催場所

尾張旭市役所 3 階 講堂 1

3 出席委員

水野 茂、桐原 千文、岡本 直久 3 名

4 欠席委員

奥野 絵美 1 名

5 傍聴者数

0 名

6 出席した事務局職員

教育部長 山下 昭彦

文化スポーツ課長 周防 康尚

文化スポーツ課長補佐兼文化振興係長 加茂 恵司郎

文化スポーツ課 田中 友美子、藤森 あかね 5 名

7 議題

- (1) 令和 6 年度文化財保護関連事業の実績等について
- (2) デジタルミュージアムについて
- (3) 令和 7 年度の文化財保護の活動について
- (4) 幅広い世代での文化財の認知度向上について意見交換

8 会議の要旨

会長	ただ今から、令和 6 年度尾張旭市文化財保護審議会を開催いたします。 尾張旭市文化財保護条例の規定による定足数に達しておりますので、会議を始めさせていただきます。 委員の皆様には後ほど自己紹介をお願いしたいと思います。 それでは、最初に山下教育部長よりあいさつをお願いいたします。
教育部長	(あいさつ)
会長	ありがとうございました。 続きまして、委員の皆様それぞれ自己紹介をお願いしたいと思います。
各委員	(あいさつ)
会長	ありがとうございました。 それでは、次に事務局の皆様それぞれ自己紹介をお願いしたいと思います。

事務局	(自己紹介(役職・名前のみ))
会長	ありがとうございました。 それでは、議事に入らせていただきます。本日の会議は、議題が四つございます。議題1 令和6年度文化財保護関連事業の実績等について、事務局から説明をお願いします。
事務局	令和6年度の実績の説明の前に、前回の審議会の指摘事項や提案事項に対しての対応状況について説明させていただきます。 会長からいただきました、過去の企画展のパンフレットをプリントアウトして自由に手に取れるようにしておくというご意見につきましては、プリントアウトはしておりませんが、興味があるかたが見られるように、歴史民俗フロアに過去の企画展のパンフレットが掲載されているWEBページのQRコードを貼りました。また、長池のマメナシ・アイナシ自生地そばにマメナシのパネルを立てておく、とても目について親しみやすくなるというご意見につきましては、後ほど説明させていただきますが、今年度、マメナシとアイナシのパネルを5枚設置いたしました。デジタルミュージアムの二次元コードを小中学校の社会科の副読本の改定時に載せるとよいというご意見につきましては、現在、中学生の副読本の改定時期になっており、デジタルミュージアムの二次元コードを掲載できるように進めております。 桐原委員からいただきました、収蔵庫の耐震対策を考えるとよいというご意見につきましては、棚同士を繋げて転倒しにくい状態にしております。なお、追加の対策として、それぞれの棚に針金を貼り、棚が揺れてもコンテナが飛び出てこないようにしました。また、市内のお寺や神社にあるものを市で把握し、市のアーカイブとして公開していく方向性を整えて欲しいというご意見につきましては、デジタルミュージアムに市以外が所有する文化財も掲載しております。今後も調査を進め、掲載数を増やしていく方針です。 引き続き、資料1に基づき説明させていただきます。 (資料1に基づき説明)
会長	ありがとうございました。 一年前に伝えたことがかたちになっているということが分かりました。今年もかたちになるようなものが生まれると思います。また、新しい事業が沢山あり、市が取り組んでいることがよく伝わりました。 それでは、まず、無形民俗文化財保護育成事業についてご意見、ご質問はありますか。
岡本委員	参加条件の緩和とはどのようなことでしょうか。また、緩和による影響は、まだ保存会の人数には表れていないのでしょうか。
事務局	棒の手や馬の塔は、元々男性限定でしたが、保存会間での意見交

	換もあって参加条件が緩和され、現在では女性も参加できるようになり、現在は、徐々に女性も加わってきている状況です。また、女性限定だったざい踊りについても、男性が参加できる準備はできておりますが、まだ男性の参加者はいない状況です。ただ、まだ保存会の人数に大きな影響が表れるほどの効果は出ておりません。
会長	続いて、有形文化財等保護事業について、ご意見、ご質問はありますか。
会長	m i n i 民具企画展、特別企画展など色々と考えて作られていますが、広報はどのようにされていますか。また、見に来たかたの人数は把握していますか。
事務局	市の広報誌やホームページ、公共施設へのポスター掲示などにより広報を行いました。また、歴史民俗フロアは無人のため、訪問人数は把握できておりませんが、アンケートは設置しております。今年度で現在約190枚集まっており、約150枚は小中学生のものです。展示などを行っている、老人ホームなどの団体や他の用事でスカイワードあさひに訪れたかたなどが見に来ているようです。
岡本委員	数年前に、所属でスカイワードあさひにおいて展示を行い、受付を置いて来場者数をカウントしたところ、約2か月で約1,000人でした。アンケートだけでは、書かないかたの方が多いので、来場者数としては判断がしづらいところがあると思います。難しいかもしれませんが、展示の安全性も含めて人を配置するとよいのではないかと前々から思っていました。
事務局	人の配置については、現在の状況ですと難しいところもありますが、展示の内容などに合わせて柔軟に対応していきたいと思います。
桐原委員	休日だけでも人をカウントできるとよいと思います。カウントするだけであれば、人感センサーでカウントして、出入りがあるので半分の人数として把握するのもよいのではないのでしょうか。 先日見に行った時に展示のプレートが倒れているのを見ましたが、見回りくらいはしてもらえないのでしょうか。また、学芸員はどれくらいの頻度で行っていますか。
事務局	二階の事務室にスカイワードあさひの職員が常駐しており、設置した防犯カメラを定期的に確認しております。また、学芸員は毎週水曜日に展示や収蔵庫整理を行っております。
会長	学芸員を学校へ派遣することは可能ですか。また、実績はありますか。
事務局	学校での実績はありませんが、どうだん亭や印場大塚古墳へ観覧に来た生徒への解説や民具の貸出しは行っております。依頼があれば学校へ派遣することは可能です。
会長	小学校で尾張旭の歴史を学習する時間があるので、そこで学芸員に解説をしてもらえると、とてもよいと思います。需要はあると思

	うので、ぜひ、学芸員の派遣が出来ることを学校に知らせてもらいたいと思います。
事務局	学校への周知を進めていきたいと思います。
会長	続いて、文化振興計画推進事業及びどうだん亭維持管理事業について、ご意見、ご質問があればお願いいたします。
会長	ないようですので、議題１については以上で終わります。 続いて、議題２ デジタルミュージアムについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料２に基づき説明)
会長	ありがとうございました。 ただいまの説明についてご意見、ご質問があればお願いいたします。
会長	資料の写真は業者が撮影したのでしょうか。
事務局	円空仏、陶製狛犬及び織田信雄書状については、業者に撮影を委託しました。
桐原委員	歴史資料について、解説は掲載していますか。また、江戸時代の古文書などは掲載しないのでしょうか。
事務局	現在掲載している織田信雄書状については、写真で解説を載せております。なお、古文書は今後追加していく予定です。
会長	大人が見るとしても、ふりがなが付いているとよい漢字があると思いますが、小学生が見ることは想定していますか。
事務局	教育現場で活用していただくことは想定しております。タイトルや解説内の難しい漢字には括弧書きなどでふりがなをつけておりますが、会長がおっしゃるとおり、小学生が見ることを考えると他にもふりがなをつけるべき漢字があると思います。デジタルミュージアムは市ホームページ内で作成しているため、すべての漢字の上にルビをふることは難しいかもしれませんが、事業者を確認を行いながら検討してまいります。
桐原委員	括弧書きでもよいのであるとよいと思います。
岡本委員	民俗資料などは個別で載っていますが、考古資料は遺跡ごとになっています。考古資料もかたちが残っているものについては、個別で載せて、種類や解説をしてもらうとより分かりやすくなると思います。
桐原委員	歴史民俗フロアの展示では、解説が詳しく載っていたので、あのレベルが載っていると分かりやすいと思います。
事務局	かたちが残っているものなど、考古資料の掲載方法について検討してまいります。
会長	デジタルミュージアムを見た人数は分かるのでしょうか。

事務局	ホームページ管理システムで確認することができます。
会長	ありがとうございました。 議題2については以上で終わります。 続いて、議題3 令和7年度の文化財保護の活動について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料3に基づき説明)
会長	ありがとうございました。 ただいまの説明についてご意見、ご質問があればお願いいたします。
桐原委員	2(2)円空仏の展覧会出品について、展示場所は指定博物館とは違い、ギャラリーに近いところのようですが、温湿度管理などは専門知識を持ったかたが対応するのでしょうか。また、輸送の際は専門のかたが来て美術梱包をするということでしょうか。詳細な文書は交わしていますか。
事務局	貸出しに関する文書は交わしておりますが、温湿度管理までは記載がありません。輸送の際には専門のかたに美術梱包をしていただくことになっております。
桐原委員	デリケートなものであるため、貸出しをする場合は、このような詳しいところまでしっかりと確認をして文書で残しておいた方がよいと思います。展示方法としては、ケースに入れるのでしょうか。
事務局	沢山の円空仏を集めた展覧会のため、個別でケースには入らないと思われます。
桐原委員	温湿度は人が出入りするだけで変わるため、何かあったときに対応してもらえるようにした方がよいと思います。 企画を行っているのは実績のある事業者なののでしょうか。また、2か所の間に空白期間があるようですが、どこか適切な場所で保管されるのでしょうか。
事務局	企画を行っている事業者は、過去にも円空学会と展示を行っている実績があるため、信用はできると考えております。また、空白期間については適切な場所で保管されると思われますが、情報を得ながら進めていきたいと思います。
会長	搬出する際は、一般のかたも見ることができるのでしょうか。
事務局	イベントとして、離れたところでも見ていただけると面白いと思います。
桐原委員	人がたくさん来ると空調の乱れが起きるので、あまり行いません。
事務局	直接見ていただけるとよいとは思いますが、壊れないように大事に運ばれていく様子や、市の文化財が展覧会に展示されている様子を写真や動画などで見ていただけるようなかたちで考えてまいりま

	す。
会長	3(1)どうだん亭の令和7年度以降の一般公開を中止することについて、今までどおり貸出しはするのでしょうか。全く人が入らなくなっても建物が傷んでしまうと思います。
事務局	貸出しは行ってまいります。
桐原委員	一般公開を行うと傷んでしまうのでしょうか。人数を制限してはいかがですか。
事務局	一般公開においても同時に入る人数を制限しておりましたが、住居として造られた建物のため、多くの人が入ることによりダメージが進行している状況です。
桐原委員	3(2)どうだん亭の管理運営方針の見直しについては、委託を行うということでしょうか。
事務局	委託も選択肢の一つと考えておりますが、具体的には決まっておりません。これから見直しを進めてまいります。
会長	ありがとうございました。 議題3については以上で終わります。 続いて、議題4 幅広い世代での文化財の認知度向上について意見交換について、事務局から説明をお願いします。
事務局	議題4の意見交換について、ご説明させていただきます。 本市では、議題1で事業の実績等の報告をさせていただいたとおり、文化財のキャラクターを作って親しみを持っていただけるようにしたり、保育園や小学校で無形民俗文化財の体験会を開催したり、デジタルミュージアムを開設するなど、文化財を知っていただけるように、様々な手法で認知度向上を図っておりますが、残念ながらなかなか手ごたえは感じられておりません。そこで、今回の審議会では、幅広い世代で、本市の文化財の認知度の向上を図れるような手法について、「他ではこんなことをやっていて、尾張旭市でもやるといいのではないか」「今やっている尾張旭市の事業をこう変えたらもっといいのではないか」など、幅広い見識を持たれている委員の皆様のご意見や情報をいただければと考えております。よろしくお願いいたします。
会長	ありがとうございました。 それでは、ご意見、情報があればお願いいたします。
会長	議題1の小学校での馬の塔体験会を見て、若い世代がいつかやりたいと思うまでの効果が出ることは難しく、将来には繋がらないように感じました。もう少し年代の近い中高生くらいに練習に参加してもらい、予備軍になってもらえるとよいのではないのでしょうか。また、一般から募集をするのは難しいところがあるかもしれませんが、もっと門戸を開くとよいと思います。

事務局	今回の馬の塔体験会につきましては、馬の塔保存会から本物の馬を呼んで子ども向けの体験会をしたいという話があり、保存会に実施していただくことで実現しました。対象は園児から小学生ですが、保護者にも来ていただき、知っていただくことができるため、今回はこのかたちで行いました。今後は、中高生にも興味を持っていただけるようなイベントや手法を考えてまいりたいと思います。
桐原委員	イベントの広報の仕方について、名鉄瀬戸線大曽根駅を利用したところ、近隣自治体や大学のイベントのお知らせが掲示してありました。名鉄瀬戸線の各駅に可能な限り掲示してもらえるような依頼をするとよいと思います。
会長	尾張旭市の紅茶のポスターも掲示してありました。
事務局	尾張旭駅には市の掲示板があるため、ポスターの掲示を行っております。また、イベントによっては市内の駅構内にポスター掲示を依頼しております。さらに多くのかたに興味を持っていただけるよう、市外の駅についても、できるだけ掲示を行っていききたいと思います。
桐原委員	史跡めぐりは参加者が少ないようですが、何か理由があるのでしょうか。
事務局	広報誌のレイアウトが変わったため、目に入りづらくなった認識はあります。担当課と相談をしながら改善してまいります。
会長	史跡めぐりの中で、定員を超えている回があったことや土曜日の回の参加者が少ないことに理由はあるのでしょうか。
事務局	定員を超えている回につきましては、見学先が人気であったことや春の史跡めぐりまでは広報誌のレイアウトが従来のままであったことが影響していると考えております。また、ふるさとガイド旭と相談し、土曜日の方が来やすいのではないかと考え、土曜日に実施しましたが、思うような効果は出ませんでした。内容についてもかたちを変えて講座にしてみるなど、考えながら実施しておりますが、広報で変わるところがあると思いますので、来年度以降、定員を超えるように工夫してまいります。
桐原委員	歴史民俗フロアで行っていた小牧・長久手の戦いの展示について、情報が多く、文字が見えづらく感じました。文字の工夫や情報の精査を行い、興味を持っていただけるように改善するとよいと思います。
事務局	照明をLEDに変え、明るくなったことで展示が見やすくなりましたが、展示内容についても、工夫していききたいと思います。
岡本委員	私の所属でも史跡めぐりや体験、展示を行っていますが、常に同じように幅広い世代を対象に考えながら実施しています。史跡めぐりは定員を超えた応募が来ている状況ですが、主催は瀬戸市のため広報の仕方は不明です。遺跡を巡ることに興味を持っているかたは

	いるため、広報さえすれば参加者は増えると思います。また、体験としては、普段展示ケースに入れているものを実際に触って見てもらっています。取扱いには注意してもらいますが、小学校に持って行って触ってもらうこともあります。そのほか、水槽に入れた砂の中から茶碗の欠片を拾い、出してある茶碗のどれと一致するのか探してもらうイベントなども行っています。 全ての世代に一つのことに興味を持ってもらうのは難しいですが、それぞれ各世代に分けてイベントを作っていた方が考えやすいと思います。
事務局	参考にさせていただき、イベントを考えていきたいと思います。
会長	尾張旭市魅力伝承番組で学芸員が解説を行っているのを見ましたが、地元でも知らなかったことがあり、とても面白いと思いました。学校でも活用できるため、チラシを学校に配るとよいと思います。 また、転入してきたかたの方が興味・関心が高いと思うので、市のホームページに市の歴史・文化・自然といった分かりやすい入り口があるとよいと思います。
事務局	学校へのチラシ配布やホームページの入り口について、担当である広報戦略課とも相談していきたいと思います。
会長	マメナッシー・アイナッシーは、今後どのように活用していくか考えていますか。
事務局	現在、ステッカーを作成しており、学校で地域の文化を学ぶ学年に配布し、長池のマメナシ・アイナシ自生地について知っていただけるとよいと考えております。
会長	学校でステッカーを配布するのは難しいかもしれません。反射キーホルダーとかでもよいのではないのでしょうか。
桐原委員	立体物を作ると小中学生にも受けがよいと思います。
事務局	学校とも相談をしながら進めていきたいと思います。また、マメナッシー・アイナッシーは職員が作成したキャラクターであり、自由度が高く、常識の範囲内であれば一般のかたに使っていただくことができます。実際にTシャツを作って販売しているかたもおりますので、そういった中で立体物などのグッズを作っていただけるとよいと考えております。
会長	本日本日予定しておりました全ての議題を終えましたので、これを持ちまして、令和6年度文化財保護審議会を終了いたします。 ありがとうございました。